令和４年度一般会計補正予算（第９号）案の概要

一般会計補正予算（第９号）案は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響や既決予算編成後において生じた情勢の変化に伴い、緊急に措置しなければならないものに対応するため、編成しました。

**【１】　予算規模**

単位：百万円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 補正前予算額 | 補正額 | 補正後予算額 |
| 一般会計 | 3,935,620 | 40,680 | 3,976,300 |

○一般会計補正予算の財源内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 国庫支出金 | 27,923 | 百万円 |
| その他 | 8,187 | 百万円 |
| 一般財源（財政調整基金） | 4,570 | 百万円 |

○補正後の財政調整基金残高（令和4年度末見込み）　　　　　　 　　　　　　1,039億円

**【２】　補正項目**

（単位：千円）

**１　新型コロナウイルス感染症対策関係 　 18,182,389**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 高齢者施設等への支援 | 18,182,389 |
|  |  | 【福祉部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症により施設内療養を行う高齢者施設等に対し、支援に必要な経費について、国制度の対象期間の延長に伴い増額するとともに、府独自の支援について申請状況を踏まえ増額。 |  |

**２　物価高騰等対策関係 　 　 11,465,690**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 福祉施設職員等への支援 | 5,060,000 |
|  |  | 【福祉部】 |
|  | 感染拡大に伴う業務上の負担に加え、物価高騰の影響による生活上の負担が増加している介護・障がい・保育施設等の福祉施設職員等を支援するため、1万円分のギフトカードを配付。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 福祉施設、医療機関、私立学校等への支援 | 5,905,690 |
|  |  | 【福祉部、健康医療部、教育庁】 |
|  | 福祉施設、医療機関、私立学校等を支援するため、光熱費の一部を支援。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 中小企業のＬＥＤ照明導入の促進 | 500,000 |
|  |  | 【環境農林水産部】 |
|  | 中小企業の脱炭素化や電気料金の削減による経営力強化を支援するため、ＬＥＤ照明の設置補助に要する費用を増額。 |  |

**３　その他 　　 11,032,159**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 2023年G7貿易大臣会合の推進 | 18,742　 |
|  |  | 【政策企画部】 |
|  | 2023年Ｇ7貿易大臣会合の開催に向けて、府・堺市・経済界で構成する推進協力協議会を設置し、府民、事業者への周知や大阪・堺の魅力ＰＲ等を実施。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 選挙執行費 | 13,417 |
|  |  | 〔債務負担行為　21,589千円〕 |
|  |  | 【総務部】 |
|  | 令和5年度に予定している府知事選挙及び府議会議員選挙について、物価高騰等の影響により、公報等に必要な経費を増額。＜債務負担行為：令和4～5年度　21,589千円＞ |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 観光関連事業者への支援 | 11,000,000 |
|  |  | 【府民文化部】 |
|  | 観光関連事業者を支援するため、府内での宿泊プラン等の割引及び府内で使えるクーポンを付与するキャンペーンの実施に要する費用を増額。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 中之島GATEターミナルの整備 | 0 |
|  |  | 〔債務負担行為　35,000千円〕 |
|  |  | 【府民文化部】 |
|  | 2025年大阪・関西万博に向け、中之島GATEエリアに海と川の結節点としての乗換ターミナル機能を有する船着場を整備するため、設計にかかる債務負担行為を設定。＜債務負担行為：令和4～5年度　35,000千円＞ |  |

**令和４年度一般会計補正予算（第９号）【計数表】**

**１　歳　出**

**（１）性質別内訳**

****

**（２）部局別内訳**

****

**２　歳　入**

**（１）項目別内訳**

****

※各表においては、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

※計数表においては、補正額のある項目のみを記載している。